

浜岡原子力発電所 リアルタイムデータの一部変更について

2011年3月31日

当社は、モニタリングポスト^{※1} やモニタリングステーション^{※2}、排気筒放射線モニタ等の測定値をリアルタイムデータとしてホームページ上でお知らせしています。

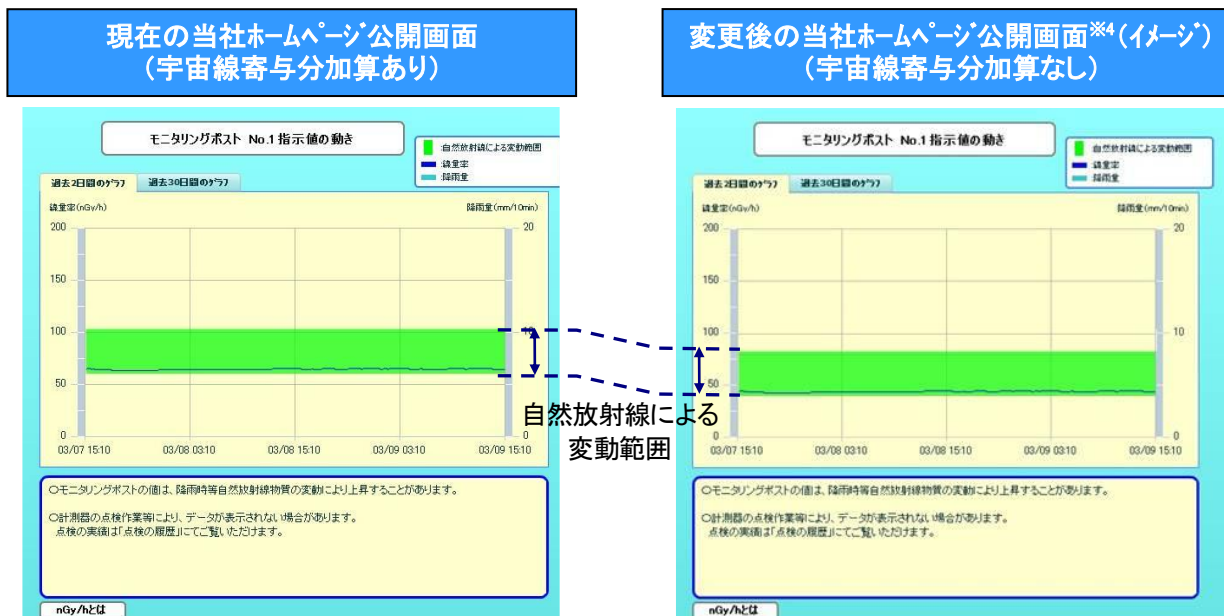
このうち、モニタリングポストおよびモニタリングステーションの値には、静岡県環境放射能測定技術会で定める宇宙線の取り扱いに則り、放射線線量率の測定値に宇宙線寄与分として定数 28 ナノグレイ^{※3}／時を加えて公表しています。

ホームページ：<http://www.chuden.co.jp/hamaokastate1/RealGenerator.html>

このたび、2010 年度に開催された第 4 回静岡県環境放射能測定技術会において、宇宙線寄与分は変動するものである等の理由から、2011 年度より宇宙線寄与分を加算しないことが決定しました。

これに伴い、当社が公表しているモニタリングポストおよびモニタリングステーションの値について、2011 年 4 月 1 日以降宇宙線寄与分(定数 28 ナノグレイ／時)を加算せず、測定値をそのまま公表しますのでお知らせします。

<モニタリングポストのグラフィイメージ>



※1 モニタリングポストは、24 時間連続で環境中の放射線を測定する設備であり、発電所敷地内の 7 箇所に設置しています。

※2 モニタリングステーションは、24 時間連続で環境中の放射線を測定する設備であり、発電所の敷地外の 14 か所に設置しています。

※3 グレイとは、放射線が物質に当たったときに、その物質に吸収されたエネルギーの量(吸収線量)を表す単位です。また、「ナノ」とは、単位の前につけて、その大きさを表し易くするための接頭数詞で 10 億分の 1 を表します。

※4 当社の公表画面上では、2011 年 3 月 31 日までの値と 4 月 1 日以降の値に段差が生じます。また、自然放射線による変動範囲(緑色のバンド)は、画面表示されている期間の全てで、宇宙線寄与分を除いた値が表示されます。

以上